

まほろば秦野通信

令和4年3月17日

タイトル	大倉高原に環境配慮型山岳公衆トイレが完成
When (いつ)	3月16日(水曜日)から供用開始
Where (どこで)	大倉高原(秦野市堀山下)
Who (だれが)	秦野市
What (なにを)	神奈川県では、「かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」に基づき、水源環境の保全・再生のため、非放流式の環境配慮型山岳公衆トイレの入替、新設する団体に補助金を交付しています。
How (どのように)	そこで、本市では重要な観光資源である表丹沢の環境を守るため、同補助金を活用し、大倉高原に環境配慮型山岳公衆トイレ(洋式2穴)を設置しました。
Why (なぜ)	これで市が丹沢に設置したトイレは7カ所目となり、それぞれのトイレには維持管理の協力金として、利用者に1回100円のチップをお願いしています。 【環境配慮型山岳公衆トイレの特徴】 1 汲み取り量が軽減 大便は便槽内で酵素の働きなどにより液化されますので、汲み取りがほとんどありません。液化されたし尿は、便器洗浄水とともに土壌処理槽へ流入し、土中の微生物により浄化されます。 2 水と電気が不要 工事の時に初期水を入れれば、その後は水を補給することなく洗浄水を循環利用でき、し尿の処理に電気は使いません。 3 悪臭が少ない トイレ内は、臭い上がりが少なく快適に使用できる構造であるほか、土壌処理槽部は土中にて汚水処理を行なうので、地表に悪臭が出る事はありません。
How much (予算)	40,381,000円(県補助金10割)
過去の実績	H24:鳥尾山荘、H25:花立山荘、H26:観音茶屋、 H27:見晴茶屋、H29:三ノ塔、R2:木ノ又小屋
今後の取り組み	大倉高原にはテーブルやベンチを設置するなど、テントサイトの魅力向上のための整備を考えています。
問い合わせ	観光振興課 観光振興担当:諸星 電話:0463-82-9648

